

特集

旅

～知的好奇心に誘われて～

昭和の時代に経験した修学旅行は、団体行動の受身の旅中心となることが多く、振り返ってみると一緒に笑った学友たちの顔ばかりが浮かび、旅先の風景や体験は既にかすんでしまっている。より深い事前学習をしたり、旅先でも自発的に行動したりすれば、もっと有意義な旅になっていたのではと今更ながら反省する。

2020年春、突然おそった新型コロナの大流行により、全世界的に移動が制限され、旅することが難しい日々を過ごすこととなった。しかし、それは改めて人間にとって旅が不可欠なものであることを知るきっかけにもなった。再び自由に旅ができるようになったこの頃では、観光主体の旅に加えて個人銘々の知的好奇心を満たすイベントなどの旅も増えている。『大人の修学旅行』と銘打った旅もあるようだ。テレビの旅番組や雑誌の旅特集に加え、SNSによる個を主張する旅の情報発信なども増加し、新たな体験や出会いを求めて旅をする人も増加している。歳を重ね、興味の対象が広がり、見たいもの、知りたいこと、確かめたいこと、体験したいこと、行きたい場所が増え、益々旅への欲求が高まる。

旅の多様なコンテンツやプログラムが提案される時代、今こそ修学旅行のやり直しのチャンスなのかもしれない。旅は私たちにとって絶好の学びの場でもあるのだ。旅のきっかけはいろいろある。自ら能動的に学び、積極的に行動して、知的好奇心を刺激する旅に出かけてみないか。

- ① 八島温泉・長野県／惣慶裕幸
- ② フェリーからの風景・隠岐諸島／佐々木勝
- ③ 出発便案内・成田空港／高見元久
- ④ 京都・清水寺の観光／土橋亮太
- ⑤ 世界文化遺産 ピラミッドを巡る旅／高見元久
- ⑥ 寺院前広場で店を広げる住民・ネパール／高見元久
- ⑦ 旅への出発・伊丹空港／立石皓太
- ⑧ ベトナム・サバの一人旅／土橋亮太
- ⑨ 高輪山から・愛媛県／中川達郎

